

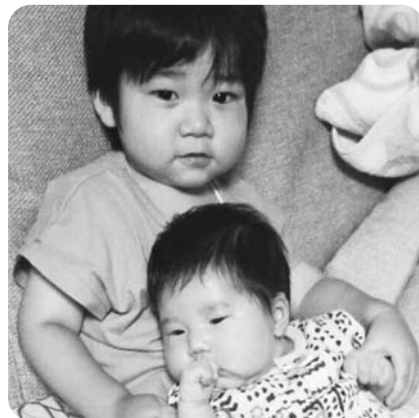
♪ わが家のアイドル ♪



北大伴町
仲尾 妃夏ちゃん(1歳11カ月)
悠叶ちゃん(0歳)
お誕生日おめでとう☆



久野喜台
伊与田 紗綺ちゃん(9カ月)
明凜ちゃん(2歳)
年子の姉妹ずーっと仲良くしてね!



向陽台
川上 凜真ちゃん(2歳2カ月)
このはちゃん(1カ月)
妹大好きの優しいお兄ちゃんです
(3)☆

みんなの広場

寿 100歳おめでとうございます! 寿

宛先

584-8511
富田林市役所
情報公開課広報係
常盤町1番1号

わが家のアイドル(対象年齢は4歳未満、兄弟・姉妹と一緒に写っている写真でも可)は、写真に、メッセージ(20字程度)を添え、住所、保護者とお子さんの名前(ふりがな)、撮影時の年齢(月齢)、電話番号を記入し、封書で上記の宛先まで応募してください。

また、市ウェブサイトからもご応募いただけます(右図のQRコードから応募ページにアクセスできます)。なお、今応募された場合、掲載は約3カ月後になります。



8月27日、100歳の誕生日を迎えられた多胡 茂さんを訪問しました。友人から大好きな日本酒をプレゼントされ、大変喜んでおられました。



9月14日、100歳の誕生日を迎えられた田中 スエノさんを訪問しました。4世代そろってのお祝いに、とても喜んでおられました。

川柳

富柳会 池 森子選
今月の宿題「絆」

秀句

金婚式朽ちず切れずにこの絆

甲田

清井 浩

△選評▽この作品の金婚式は元来西欧の風習で明治年間に日本に伝わったそうです。また現在では家族や親しい知人などが集い夫婦に贈り物をしたりする行事となっています。この作品の朽ちず切れずにこの絆がとてもいい。

ギブアンドテイクの打算ある絆

高辺台

児玉 暢夫

臍帯を切つてつないでいく絆

山手町

笹原 秀計

この町で生まれた絆太くなる

藤沢台

二宮 章子

背に重い絆も有りて振り向かず

錦ヶ丘町

松島 清美

今までのこの人生に有る絆

須賀

奥井 やすえ

絆の輪指輪に刻み五十年

津々山台

多田 節子

私がわたしを攻める朱の絆

選者 吟

※11月号は「短歌」を掲載します(なお、応募は9月30日で締め切りました)。

川柳・短歌は、それぞれ別のはがきで応募してください(1人各5点まで)。市内在住の人で未発表のものに限り、作品の漢字や氏名には必ずフリガナをつけてください。

平成31年1月号の「川柳」(宿題「実」)は11月30日(金)、2月号の「短歌」は12月31日(月)までに応募(いずれも必着)してください。宛先は上記をご覧ください。

富田林生活

とんかつ

市民と一緒に地域の情報発信に取り組む！ 「富田林テレビ」

■富田林テレビとは！？

プロサッカークラブ「FC大阪」との「シティセールスにかかる包括連携協定」における取り組みの一環で実施している、動画投稿サイト「フレッシュ ライブ」を活用したインターネットテレビです。

市民や地域団体などが出演し富田林の魅力やお気に入りの場所を話してもらうコーナーや、市のイベントや取り組みをPRするコーナーなどがあり、「市民×行政×民間で作る地域番組」をめざして、毎月最終週の水曜日、午後6時より、トピックス（きらめき創造館）で、公開生放送しています。

■市民参加型の情報発信媒体として！

市民の皆さんと話をする中で、情報発信に関する悩みを聞くことができました。その課題解決を考えていく中で、FC大阪からの提案を受け、全世界に向けて

情報発信ができる媒体として、インターネットメディアを活用した富田林テレビを平成29年10月に開局し、市民や地域団体に出演していただくこととしました。

■大きな反響がありました！

富田林テレビの取り組みについては、新聞やウェブサイトなどに掲載されたり、全国の地方自治体から問い合わせをいただいたりするなど大きな反響がありました。また、視聴した市民の皆さんからは「私も出演したい」との声もいただいています。

平成30年8月末現在の富田林テレビの再生回数は、合計約70万回に達しています。

■開局1周年！今後も富田林テレビにご注目を！

4月の放送では初の視聴者プレゼント企画を、そして6月の放送からは事前に撮影し編集した動画を番組内で流すなど、常に新しい企画を考えています。



この10月で、富田林テレビは開局1周年を迎えます（放送日は10月31日(水)）。まだまだ未完成な部分もあり、課題も多くありますが、本市のことを全世界に知ってもらうための情報発信を今後も継続して実施していきますので、富田林テレビにご注目をお願いします。

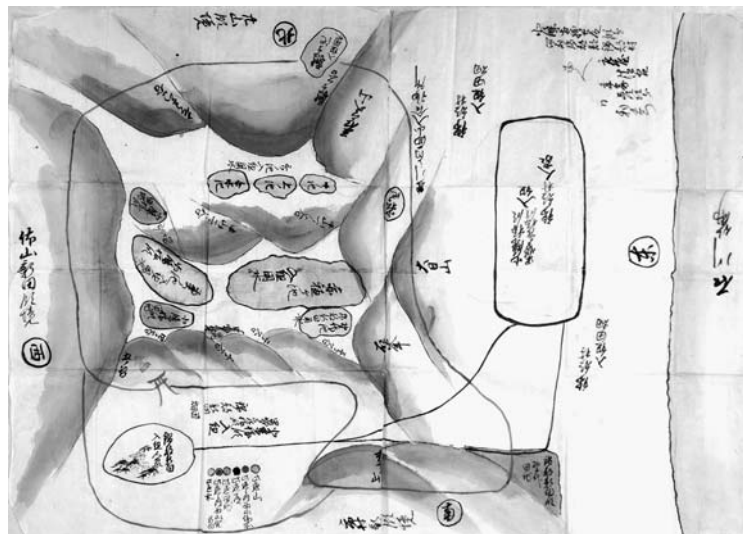
都市魅力創生課（内線 424）

わたしのまちの文化財

絵図で見る村の姿

絵図とは、郡や村など一定の範囲にある山や川、道、田畑、集落、寺社などを絵画的に描いた地図で、境界や水利の確認などさまざまな目的で作られたものです。

写真の絵図（左図）には年代は書かれていませんが、領主や村役人の名前から19世紀前半のものと思われる。錦郡村と錦郡新田の範囲を描いたもので、現在の錦織地区と須賀地区がその範囲に当たります。ただこの



絵図は、集落の部分については黒い線で囲んだだけで、道についても村と村を結ぶだけの簡単な表現になっています。

一方で、「朱引之内西山入合論所」と見える線で囲まれた内側（写真中央左寄りの山で囲まれた部分）は、描き方が異なります。「西山」とは、現在の錦織公園に相当する範囲で、谷や池、田畑が比較的詳しく描かれています。

この絵図には表題がないため詳しいことは分かりませんが、おそらく西山の用水池の権利に関わる争論の際、確認のために作成されたものと思われます。

文化財課では、富田林市に合併する以前に各村役場で使われていた昔の公文書や地図などの

他、市民の皆さんから寄贈された古文書や民具を順次整理し保管しています。これらの歴史資料を読み解いて得られる事柄の積み重ねによって、地域の歴史が少しずつ見えてきます。中でも、絵図は私たちが暮らしている町の昔の様子を知る、大きな手掛かりとなります。

11月13日(火)より、寺内町センターで、市が所蔵する昔の地図や絵図を紹介する展示会の開催を予定していますので、身近な地域の昔の姿をぜひ見に来てください。

文化財課（内線507）